

【木工競技 A 講評】

【課題の概要】

350mm×250mm×80mmの蓋つき木箱を製作します。

例年の仕口の使用が変更となり、「三枚あり組接ぎ」となったため、加工精度によっては、ねじれが起こりやすく、難易度が上がったといえます。

【当日の選手全体の良かった点】

挨拶と礼儀がとても印象よく、好感が持てました。

開始時間に余裕を持って到着し、競技をスムーズに開始することができました。

競技終了後の片付けや掃除も速やかに行動できていました。

【当日の選手全体の直すべき点（減点が多かった点）】

道具や材料を整理しながら作業することを心掛けるといいと思います。

作業途中での水分補給が自分の意志で取れるといいと思います。

【次回の当該競技への参加を考えている人が気をつけるべき点】

ノコやノミ等の刃物がついた工具を使用するため、安全に作業ができることが前提になります。

